



2020年10月30日

各 位

ENEOSホールディングス株式会社

ENEOS REPORT「統合レポート2020」の発行について

当社（社長：大田 勝幸）は、本日、ENEOS REPORT「統合レポート2020」を発行しましたので、お知らせいたします。

当社は2019年5月に、「低炭素・循環型社会の形成、デジタル革命への進展、ライフスタイルの変化」という大きな社会変革を前提とした当社グループの「ありたい姿」を「2040年長期ビジョン」の中で発表しました。そして、2020年5月には「第2次中期経営計画（2020～2022年度）」を発表し、構造改革の加速、長期ビジョン実現に向けた変革の推進、成長事業の育成・強化に取り組んでおります。

本レポートでは、中長期的な成長戦略の全体像を取り纏めるとともに、企業価値を最大化する戦略や将来の新たな成長の柱を着実に育てるための取り組みについて報告しております。また、当社グループのESG経営推進の取り組みについて、2020年度から移行した新たなESGマネジメント体制の詳細や気候変動への対応に関する施策についても報告しておりますので、ぜひご覧ください。

当社は、「アジアを代表するエネルギー・素材企業」を目指す取り組みを加速させるとともに、ステークホルダーの皆様と積極的に対話を行い、様々な社会的責任を果たし続けることを通じて、持続可能な社会の発展と活力ある未来づくりに貢献してまいります。

<ENEOS REPORT「統合レポート2020」>

<https://www.hd.eneos.co.jp/ir/library/annual/>

※本レポートの編集にあたっては経済産業省が策定した企業と投資家をつなぐ共通言語としての指針「価値協創ガイダンス」を参照しております。

※当社グループのESGにおける考え方、課題および取り組みなどを詳細に取り纏めたENEOS REPORT「ESGデータブック2020」は、本年11月に発行予定です。本レポートと併せてご覧ください。

以 上